

おいしい野菜を身近なところで！

# 武蔵野市の農業

その大切さが再認識され注目されている都市部の農業。武蔵野市でも、おいしい野菜や果物がたくさん収穫されているのをご存じでしょうか。



## 武蔵野の農業を市民で応援しよう

平成23年の東日本大震災以来、食の安全の重要性が再確認され、都市部でも農業が果たす役割の大切さが改めて認識されるようになってきました。武蔵野市も住宅地・商業地が中心のまちですが、農業者の努力によ



学校給食で使っている野菜の約3割は地元産!!

ヨーグルト

煮びたし  
ぶりの照り焼き



ふりかけごはん

沢煮椀

ある日の給食の、地元産野菜の使用量(北町調理場:約3800食分)は...

- 沢煮椀
- ◎ だいこん.....61kg
  - ◎ ながねぎ.....22kg
  - ◎ にんじん.....21kg
  - ◎ ほうれんそう.....18kg

- 煮びたし
- ◎ キャベツ.....79kg

- ふりかけ
- ◎ にんじん.....20kg

※平成24年11月12日の市立小学校(8校)の給食例。



## 農家戸数および農業従事者数の推移



こうした状況を改善し、活性化を図るため、武蔵野市では農業振興基本計画の見直しなどを進め、現存する農地の保全や、高齢化が進む農業従事者を支える担い手の育成、安心・安全の取り組みなどを進めています。市民が市内の農業の現状を知り、市内で育てられた農産物を積極的に購入することが、市内の農業活性化につながります。市やJAは農家見学会や農業振興イベントなど、農業を身近に感じることができると取り組みを行っています。ぜひ一度参加して、武蔵野産の新鮮な野菜や果物を味わってみてください。

●農地面積の推移



り、市内にはまだ農地が残りに、多くの作物が生産されています。育てられている農作物は多岐にわたり、多くは市内で消費されています。約40カ所もある直売所も人気で、出品すれば売れる状況です。市立小・中学校の給食でも利用されており、野菜の約3割を地元産が占めています。

一方、生産する農家にとっては、厳しい状況が続いています。後継者不足や相続税問題など、農業を続けていくためにはいくつもの課題があります。それでも農家戸数や農業従事者数は若干の減少にとどめ、農業を維持しています。

主な市内産農作物の販売カレンダー

それぞれの作物の販売時期を知って、新鮮な季節物を食べましょう!

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
トマト							■	■	■			
なす							■	■	■	■	■	
キャベツ					■	■	■	■	■	■	■	■
はくさい											■	■
ほうれんそう	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
こまつな	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
ブロッコリー	■									■	■	■
うど	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
だいこん					■	■	■	■	■	■	■	■
なし											■	■
ぶどう										■	■	■

ある農家の1年

少量多品種で、いろいろな野菜が少しずつ作付けされている市内の畑。そこでは一体どんな作業が行われているのでしょうか？ある市内の農家で、1年の主な流れを教えてくださいました。

①土をやわらかく整える土壌作りの作業と同時進行で種を発芽させ、苗作りを進めます。

③まだ小さい苗を守るために、植え付けの後はビニールカバーで保護します。

⑤⑨トレーサビリティ(生産履歴)

武蔵野市内の農産物には全て、生産者情報のほか、農薬や肥料の種類、使用回数などをさかのぼって確認できる「トレーサビリティ」を付けることが義務付けられ、安心して購入することができます。



②畝の上に敷くビニールシートは、適当な間隔で苗植用の穴が空いているタイプ。

④草取りや防虫対策のほか、追肥や水やり、間引きや芽かきなどの作業があります。

⑥残渣とは、収穫後の枯れた苗や葉のこと。次の種まき・苗植えの前に撤去します。

⑦2週間ずつずらしながら種をまくことで収穫時期もずれるので、長く出荷できます。

⑧防虫のための農薬の散布回数についても、全てトレーサビリティ用に記録します。

⑩春の種まきに向けて残渣を片付け、土壌を整えておきます。

# みんなで利用しよう! 農作物直売所マップ



- 農家の軒先などにある直売所
- JAなどによる直売所
- 摘み取り・もぎ取り実施農家 (一部直売所も併設)



## 農業イベントも盛りだくさん!

### 11-12月 フレッシュサラダ作戦 (市内産野菜の直売会)

市内で生産された野菜の直売会。通常価格の2~3割引で販売。会場：東急百貨店吉祥寺店北側、境南ふれあい広場公園、市役所正面玄関脇など。☎生活経済課 ☎60-1833



### 2月 武蔵野市特産うどの品評会と展示即売会

毎年開催される、武蔵野市の特産物として好評のうどの品評会。同時に展示即売会も開催(数に限りあり)。☎ JA 東京むさし新鮮館 ☎54-7150 生活経済課 ☎60-1833



### 7-9月 市内果樹園の摘み取り・もぎ取り

詳細は、各農家にお問い合わせください。



- 19 パープルファーム武蔵野 ブルーベリー ☎52-1440
- 21 Kenchan Farm ブルーベリー ☎52-0129
- 37 花坂果樹園 梨、ぶどう ☎31-4693
- 39 竹内果樹園 梨、ぶどう ☎31-9570
- 40 船木ぶどう園 ぶどう ☎31-9570
- 43 高橋ベリー園 ブルーベリー ☎51-4680

### 募集：6-8月 「武蔵野の“農”風景に写ッター!」 フォトコンテスト

武蔵野市内の「農」風景をテーマにしたフォトコンテスト。入賞作品は市が発行する広報や冊子で使用する場合もあり。☎ 生活経済課 ☎60-1833 平成24年市長賞受賞作品「ウントコショ! ドッコイショ!」(北町市民農園にて)



# 農作物直売所一覧

直売所の名称	所在地	販売品目	営業時間
1 北町3丁目	吉祥寺北町3-12	野菜	午前9時～
2 ムーバス29	吉祥寺北町3-13	野菜	午前10時～
3 北町直売所	吉祥寺北町3-14	野菜	午前9時～午後6時
4 北町よい子の農園	吉祥寺北町3-14	いも掘りなど	要予約
5 田中園芸	吉祥寺北町3-15	鉢植えの花	午前10時～(夏期を除く)
6 東北浦橋直売所	吉祥寺北町3-16	野菜	午前9時～
7 やまふく	吉祥寺北町5-8	野菜	午前10時～正午、午後1時～4時
8 田中農園	吉祥寺北町5-9	野菜	午後1時～5時
9 トピアリー飛行機のある庭先	吉祥寺北町5-11	野菜	午前11時～
10 榎本正孝農園	西久保2-3	野菜	午前10時～午後5時
11 西窪井口	西久保2-15	野菜	午後～
12 三谷中央	西久保2-20	野菜	午前9時～
13 榎正野菜直売所	西久保3-11	野菜	午前10時～
14 田中農産物直売所	八幡町1-2	野菜	午前10時～午後5時(5月下旬～8月上旬)
15 さかもとさんちのやさい畑	八幡町1-2	野菜	午前10時～午後5時
16 庭先販売	八幡町1-5	野菜	午前10時～午後5時
17 じかどり直売所	八幡町1-5	野菜	午前11時～午後5時
18 井口直売所	八幡町3-2	野菜	午前10時～
19 ハーブルファーム武蔵野	関前2	ブルーベリー摘み取り	午前9時～正午
20 関前のやさいやさん	関前3-7	野菜	午前10時15分～
21 Kenchan Farm	関前3-12	ブルーベリー摘み取り	7月中旬～9月上旬
22 関前3丁目栗園	関前3-15	栗	午前9時～(9月～10月上旬)

直売所の名称	所在地	販売品目	営業時間
23 榎本園芸野菜部	関前3-41	花・野菜	午前9時～午後5時
24 旬のやさい	関前4-8	野菜	午前10時～
25 桜井園(真)	関前5-17	野菜	午前10時～午後6時
26 名古屋園	関前5-18	野菜	午前10時～午後5時
27 うどばし農園	関前5-19	切花・野菜	午前9時～午後5時(夏期は午後6時まで)
28 高橋農園直売所	境2-10	野菜	不定期(雨天休み)
29 高宏農園直売所	境4-10	野菜	午前10時30分～日没まで(5月連休明け～翌年2月上旬)
30 久侶べえ村	境4-11	無農薬野菜	会員制販売・一般販売も可
31 つりぼり農園	境5-1	野菜	午前9時～
32 土屋	境5-2	野菜	午前9時30分～
33 花の小道	境5-4	切花・果樹	午前9時～
34 ファーム後藤	境5-26	野菜	年中無休
35 舟木野菜園	境南町1-20	野菜	午前10時～午後5時
36 船木園	南町1-25	ツバキ苗木・さざんか苗木	午前9時30分～午後5時頃
37 花坂果樹園	境南町1-28	なし・ぶどう・もぎ取り	午前8時30分～午後5時(8月上旬～9月上旬)
38 舟木農園	境南町2-11	野菜・ぶどう	午前10時～午後5時頃
39 竹内果樹園	境南町2-19	ぶどう	午前9時～(8月中旬)
		なし	午前9時～(8月下旬～9月上旬)
		柿	午後1時30分～(10月中旬～11月中旬)
40 船木ぶどう園	境南町2-2	キウイフルーツ	午後1時30分～(11月上旬～12月中旬)
		ぶどう狩り	午前10時～午後5時(8月上旬～9月上旬)
41 味のこだわり野菜直売所	境南町4-11	野菜	午前10時～正午
42 吉野農園直売所	境南町4-11	野菜・切花・柿・キウイフルーツ	午前10時～

ここでも買える!  
● 武蔵野市産の農作物

● JA新鮮館  
西久保1-18-10 ☎54-7150  
月曜日～土曜日 午前10時～午後5時  
(5月～7月、10月～12月は6時まで)(祝祭日は休業)

● JA境支店  
境2-10-18 ☎36-3011  
月曜日～金曜日 午前10時～11時30分  
(売切れ次第終了)(祝祭日は休業)

● アンテナショップ麦わら帽子  
吉祥寺本町2-33-1 ☎29-0331  
水曜日休業  
午前10時30分～午後6時30分

## 注目! 武蔵野市の農業を支える「農業委員会」とは?

農業委員会は、合議制の行政委員会です。3年に1度の選挙によって選ばれる9名の公選委員と、関連団体からの2名、市議会議員を含む有識者4名の計15名で構成されます。農業委員会は農地法に基づいて農業計画の合理化を進め、1年に1回の農地パトロールも義務付けられています。農地を宅地に転用する場合や、所有権を

変更するといった農地の権利移動などの場合は、この農業委員会に申請しなければなりません。農業従事者の相談に乗ることも多く、地区のつながりの一翼を担っています。市と協力して農業イベントを実施し、武蔵野市が主催するフレッシュサラダ作戦(右ページ参照)も、農業委員会と連携して開催されています。



農地パトロールの様子